

令和 8 ・ 9 年度岐阜県剣道連盟審査会 学科試験問題

区 分	初段・二段・三段	四段・五段は 5 問中 3 問出題
1 剣道の意義に関すること	① 問題集 P 4 問 1 と問 2 「剣道の理念」および「剣道修 錬の心構え」を記せ	
2 剣道試合規則に関すること	② 問題集 P 6 問 3 有効打突の条件を細かく記せ	① 問題集 P 6 問 3 有効打突の条件を細かく記せ ② 問題集 P 7 問 5 剣道試合規則に定める諸禁止 行為を上げよ
3 技術に関すること	③ 問題集 P 1 0 問 2 素振りの効用について述べよ	③ 問題集 P 1 2 問 5 応じ技の種類を上げ、それぞ れの技について簡単な説明を加 えよ
4 理論に関すること	④ 問題集 P 2 7 問 2 1 気剣体の一致について述べよ ⑤ 問題集 P 2 8 問 2 4 「残心」について述べよ	④ 問題集 P 2 2 問 1 6 「打突の機会」について述べよ ⑤ 問題集 P 1 6 問 4 「観の目・見の目」について述 べよ

※学科問題は平成 1 9 年 4 月 1 日発行の岐阜県剣道連盟学科問題集から出題しております。

※五段受審者については、剣道社会体育指導員初級資格保有者は学科試験が免除されます。

※「満 7 0 歳以上の受審者は学科審査を免除することができる。」

二段以上の受審には、必ず「全剣連番号」の記入が必要となります。

※初段取得者に割り当てられる「全剣連番号」は、生涯変わりません。

御自身の番号は、全剣連番号検索ページで検索できます。